

令和3年度 地域プロジェクト中間発表会のご案内

ごあいさつ

北海道教育大学函館校は、2014年4月より国際的な視野と教育的なマインドを持って地域振興を担う人材を養成することを目的とする国際地域学科に再編されました。

地域プロジェクトは、地域で活躍する上で必要な実践的課題解決能力を養うために、2015年度に新学科全学生の必修として新設された地域課題解決型PBL（「Problem Based Learning」&「Project Based Learning」）科目です。プロジェクトの総数は40近くに上り、これほど多くのPBLを実施する大学は全国でも類を見ません。

地域プロジェクトは、全学生の必須科目として「Ⅰ」と「Ⅱ」があり、各半年間ずつ連続して計1年間履修することを原則としています。また、2018年度からは、選択科目として新たに「Ⅲ」と「Ⅳ」が開講されました。

さて、このたび、今年度に活動を行っているプロジェクトの中間発表を行います。

地域の皆様におかれましては、平素よりプロジェクトにご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。行き届かない点も多いかとは存じますが、厳しくも温かいご指導ご鞭撻を頂ければ幸いです。

★アンケートフォーム・コメントフォームを用意しておりますので、ぜひ回答をよろしくお願い申し上げます!★

(地域プロジェクト運営委員会)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ プログラム（概要） ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

開催日：令和3年8月1日（日） 13：00～ステージ発表

→全てzoomにより開催します。

下記「ステージ発表zoomミーティング」から各専攻・グループの発表をご覧ください。なお、同内容を本学ホームページのトップページ「お知らせ」

(<https://www.hokkyodai.ac.jp/hak/>)にて公開しております。

また、以下のとおり、Googleフォームによるアンケートフォーム、コメントフォームを用意しておりますので、ご参加いただいた皆様におかれましては、回答へのご協力のほどよろしくお願いいたします。

➤一般の方用 評価アンケートはこちら

➤一般の方用 コメントシートはこちら

<ステージ発表zoomミーティング>

※下記専攻・グループ名をクリックすると、各zoomミーティング（ステージ発表）会場へ移動します。

▶[国際協働グループ](#)

▶[地域政策グループ](#)

▶[地域環境科学グループ](#)

▶[地域教育専攻](#)

◆◇◆◇◆◇◆ プログラム（詳細） ◆◇◆◇◆◇◆

ステージ発表 13：00～（終了時刻は各専攻・グループにより異なります）

▶ [国際協働グループ](#)→[zoomページはこちら](#)

◎ステージ発表趣旨およびアンケートの説明	13：00～13：05
(A-14：星野 立子) 函館と演劇文化 第3弾	13：05～13：15
(A-01：Andre Parsons) The SAS Express Newsletter Project	13：15～13：25
(A-02：有井 晴香) 西部地区における古民家を拠点とした地域活性化プロジェクト	13：25～13：35
(A-03：飯山 雅史) 函館ジャーナリズム	13：35～13：45
(A-04：伊藤 美紀) やさしい日本語と複言語	13：45～13：55
(A-05：小林 真二) Wikipedian養成プロジェクト@ブンガク時々その他	13：55～14：05
(A-06：孔 麗) 地域としての外国人労働者の受け入れ	14：05～14：15
(A-07：佐藤 香織) 外国にルーツを持つ児童への日本語学習支援プロジェクト	14：15～14：25
(E-01：佐藤 香織) 外国にルーツを持つ児童への遠隔と対面による日本語学習支援プロジェクト	14：25～14：35
～ 休憩 ～	14：35～14：40
(A-08：菅沼 聡) 哲学カフェ@はこだて	14：40～14：50
(A-09：菅原 健太) 函館でポジティブ思考をもたらす場の調査	14：50～15：00
(A-10：高橋 修) 口承文芸と現代の地域（3） 一道南の伝説案内を作成する	15：00～15：10
(A-11：高橋 圭介) 防災教育への活用を目指したやさしい日本語書き換えプロジェクト	15：10～15：20
(A-12：西宮 宜昭) 函館の国際交流の現状と課題（地球まつり）	15：20～15：30
(A-13：河 錬洙) 函館の国際交流活動の現状と課題	15：30～15：40
(A-15：宮崎 悠) いさ鉄応援隊が国際政治の観点から持続可能な地域モデルを提案するプロジェクト	15：40～15：50

▶ 地域政策グループ→zoomページはこちら

◎ステージ発表趣旨およびアンケートの説明	13:00~13:05
(B-01:伊藤 泰・金 鉉善) 子どもを対象にした法教育プロジェクト	13:05~13:15
(B-02:奥平 理) 『財政教育プログラム』刷新協働プロジェクトwith 函館財務事務所	13:15~13:25
(B-03:古地 順一郎) HUEレインボーはこだてプロジェクト	13:25~13:35
(B-04:齋藤 征人) 『いのちの記憶』語り継ぎプロジェクト	13:35~13:45
(B-05:田村 伊知朗) 後期近代の時代精神と地域内の公共的人員交通における路面電車の役割 — その延伸の可能性と不可能性に関する実証的考察	13:45~13:55
(B-06:外崎 紅馬) QOL向上支援のための健活プロジェクト	13:55~14:05
(B-07:中村 直樹) 子どものことを考えた地域をつくる! ~チャイルドファーストな地域づくり~	14:05~14:15
(B-08:畠山 大・藤井 麻由) 道南地域くらし応援プロジェクト	14:15~14:25
(B-09:廣畑 圭介) 障害のある人の地域生活支援プロジェクト — NPO法人自立の風かんばすとの連携 —	14:25~14:35
(B-10:森谷 康文) &Uproject	14:35~14:45
(B-11:尹 鈺喜) 函館に暮らす外国人住民から多文化共生を考える	14:45~14:55

▶ 地域環境科学グループ →zoomページはこちら

◎ステージ発表趣旨およびアンケートの説明	13:00~13:05
(C-01:中村 秀夫) 放射線教育のための教材開発とその実践	13:05~13:15
(C-02:池田 正) 函館市中学校数学教育研究会と交流するプロジェクト	13:15~13:25
(C-03:竹中 康之) 地域とともに原子力発電を環境学的に考える	13:25~13:35
(C-04:今野 英明) 地域における音環境の調査と提案	13:35~13:45
(C-05:三上 修・紀藤 典夫) キャンパスを中心とした地域の環境および景観の向上	13:45~13:55
(C-06:林 美都子) はこだて認知心理学研究会	13:55~14:05
(C-07:松浦 俊彦) はこだてエコライフ推進プロジェクト	14:05~14:15
(C-08:青木 昌雄) 数学を楽しむワークショップ・プロジェクト	14:15~14:25

▶ 地域教育専攻→zoomページはこちら

◎ステージ発表趣旨およびアンケートの説明	13:00~13:05
(D-01:吉村 功) Enjoy Study プロジェクトA	13:05~13:15
(D-02:長尾 智絵) Enjoy Study プロジェクトB	13:15~13:25
(D-03:石井 洋) Enjoy Study プロジェクトC	13:25~13:35
(D-04:本田 真大) 幼児の遊びの中の「学び」の発見プロジェクト	13:35~13:45
(D-05:小松 一保) 万年橋小 寺子屋プロジェクト	13:45~13:55

※ 発表順および発表時間は予定です。当日、変更の場合がありますのでご了承ください。